



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 元気寿司株式会社

コード番号 9828 URL <http://www.genkisushi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 法師人 尚史

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 齋藤 義範

TEL 028-632-5711

四半期報告書提出予定日 平成28年11月4日

配当支払開始予定日

平成28年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	16,804	6.7	498	△28.4	364	△48.3	142	△67.6
28年3月期第2四半期	15,743	8.6	695	△8.1	704	△8.8	440	△24.5

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 79百万円 (△81.9%) 28年3月期第2四半期 439百万円 (△27.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	16.16	—
28年3月期第2四半期	49.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	18,141	6,117	33.7
28年3月期	17,418	6,144	35.3

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 6,117百万円 28年3月期 6,144百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
29年3月期	—	3.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,060	5.4	770	△44.8	630	△53.7	140	△83.2	15.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	8,882,908 株	28年3月期	8,882,908 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	54,132 株	28年3月期	54,077 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	8,828,811 株	28年3月期2Q	8,829,239 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種政策等の効果もあり、緩やかな回復基調で推移しましたが、急激な為替変動や世界経済の減速懸念等、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、消費者の節約志向・低価格志向の高まりに加え、労働力不足を背景とした人件費の増加や原材料価格の上昇、業態を超えた競争の激化等、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中で当社グループといたしましては、「回転寿司を超える寿司レストランの創造」の基本方針のもと、「品質向上とスピード提供」「溢れる笑顔と情熱」をキーワードに、他社との差別化を図り、より一層の顧客満足度向上に、全社一丸となり努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高168億4百万円（前年同期比6.7%増）、営業利益4億9千8百万円（前年同期比28.4%減）、経常利益3億6千4百万円（前年同期比48.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億4千2百万円（前年同期比67.6%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(国内事業)

国内事業におきましては、店舗収益力とブランド力の向上のため、外食の基本であるQSCの強化に改めて取り組むとともに、各種営業政策を実施してまいりました。

仕入面につきましては、原材料の値上げが相次ぐ中、メニュー構成を見直す等、仕入価格の上昇の影響を最小限に抑えてまいりました。また、寿司の商品開発を中心に、サイドメニューの開発も積極的に行い、幅広いお客様のニーズに対応してまいりました。

店舗展開につきましては、オールオーダー型店舗「回転しない寿司」の出店及び改装に経営資源を集中し、この同型店舗数の拡大に引き続き注力してまいりました。

当第2四半期連結累計期間におきましては、新設店7店舗を出店し、不採算店1店舗を退店したことにより、総店舗数は139店舗となりました。また、改装等につきましては9店舗実施いたしました。

そのほか、新業態開発の取り組みとして、宇都宮市内において、既存店舗へ宅配機能を追加した実験を進めており、寿司の新たな販路の開拓に取り組んでおります。

この結果、国内事業の業績は、売上高140億5千8百万円（前年同期比10.5%増）、セグメント利益2億3百万円（前年同期比8.4%増）となりました。

(海外事業)

海外事業におきましては、フランチャイズ先との良好な関係維持と新規出店の促進を図るため、国内最新店舗のシステムと技術を世界へ向けて発信するとともに派遣指導等を充実し、季節メニューの紹介や食材の販売強化に取り組んでまいりました。

店舗展開につきましては、子会社において1店舗、フランチャイズ先において中国5店舗、クウェート1店舗、インドネシア1店舗を出店し、また、子会社1店舗、香港2店舗、中国1店舗を退店したことにより、総店舗数は151店舗となりました。改装につきましては子会社で1店舗を実施いたしました。

なお、平成28年8月17日の「当社子会社店舗の営業停止に関するお知らせ」のとおり、子会社店舗の一部について、営業停止いたしました。当第2四半期連結会計期間末においては、営業を再開しております。

この結果、海外事業の業績は、売上高27億4千6百万円（前年同期比9.0%減）、セグメント利益3億5千2百万円（前年同期比38.2%減）となりました。なお、売上高は子会社の売上、フランチャイズ先への食材等売却売上、フランチャイズ先からのロイヤリティ収入等であります。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ7億2千3百万円増加し、181億4千1百万円となりました。負債合計は前連結会計年度末に比べ7億4千9百万円増加し、120億2千3百万円となりました。純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2千6百万円減少し、61億1千7百万円となりました。この結果、自己資本比率は1.6ポイント下降し、33.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間までの当社グループの業績と今後の経営環境を踏まえ、平成28年5月10日に公表いたしました連結業績予想を修正いたしました。なお、詳細は本日公表の「第2四半期（累計）業績予想との差異、通期業績予想の修正並びに剰余金の配当（中間配当）の決定及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,975,179	3,336,163
売掛金	433,424	433,786
商品及び製品	255,114	519,549
原材料及び貯蔵品	66,461	71,427
その他	585,672	589,873
貸倒引当金	△4,971	△4,906
流動資産合計	5,310,880	4,945,893
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,341,027	7,534,623
土地	728,824	728,824
リース資産	5,641,965	6,186,469
その他	1,249,277	1,342,446
減価償却累計額	△6,909,240	△7,138,134
有形固定資産合計	8,051,853	8,654,229
無形固定資産	219,210	230,476
投資その他の資産		
差入保証金	2,566,121	2,831,941
その他	1,271,412	1,479,984
貸倒引当金	△826	△798
投資その他の資産合計	3,836,707	4,311,127
固定資産合計	12,107,771	13,195,832
資産合計	17,418,651	18,141,726

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,230,842	1,226,990
1年内返済予定の長期借入金	1,112,626	1,214,091
未払法人税等	343,000	199,000
賞与引当金	258,000	195,000
転貸損失引当金	—	8,391
資産除去債務	1,862	6,000
その他	2,529,372	2,719,370
流動負債合計	5,475,704	5,568,843
固定負債		
長期借入金	1,882,345	2,249,823
リース債務	3,151,400	3,480,860
転貸損失引当金	—	45,470
資産除去債務	470,426	485,130
その他	294,228	193,661
固定負債合計	5,798,400	6,454,945
負債合計	11,274,104	12,023,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,151,528	1,151,528
資本剰余金	1,344,671	1,344,671
利益剰余金	3,808,027	3,844,744
自己株式	△73,481	△73,599
株主資本合計	6,230,746	6,267,345
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△682	△600
為替換算調整勘定	△85,516	△148,808
その他の包括利益累計額合計	△86,198	△149,408
純資産合計	6,144,547	6,117,937
負債純資産合計	17,418,651	18,141,726

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	15,743,619	16,804,173
売上原価	6,503,828	6,949,827
売上総利益	9,239,791	9,854,345
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	4,117,752	4,542,087
賞与引当金繰入額	195,454	189,989
その他	4,230,909	4,623,975
販売費及び一般管理費合計	8,544,116	9,356,052
営業利益	695,675	498,293
営業外収益		
受取利息及び配当金	11,487	11,533
受取賃貸料	27,329	19,299
受取手数料	33,851	34,571
その他	11,785	4,959
営業外収益合計	84,453	70,363
営業外費用		
支払利息	60,552	54,688
賃貸費用	12,576	11,616
為替差損	2,438	83,971
転貸損失引当金繰入額	—	53,861
その他	132	433
営業外費用合計	75,699	204,570
経常利益	704,429	364,086
特別利益		
賃貸借契約解約損戻入益	3,942	78,746
特別利益合計	3,942	78,746
特別損失		
固定資産除却損	4,142	13,745
減損損失	15,347	148,620
賃貸借契約解約損	22,075	14,555
特別損失合計	41,565	176,920
税金等調整前四半期純利益	666,806	265,911
法人税、住民税及び事業税	209,663	142,537
法人税等調整額	16,557	△19,288
法人税等合計	226,220	123,248
四半期純利益	440,585	142,663
親会社株主に帰属する四半期純利益	440,585	142,663

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	440,585	142,663
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△173	82
為替換算調整勘定	△1,358	△63,291
その他の包括利益合計	△1,531	△63,209
四半期包括利益	439,053	79,453
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	439,053	79,453

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	666,806	265,911
減価償却費	663,092	856,125
減損損失	15,347	148,620
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,701	△92
賞与引当金の増減額 (△は減少)	33,000	△63,000
転貸損失引当金の増減額 (△は減少)	—	53,861
受取利息及び受取配当金	△11,487	△11,533
支払利息	60,552	54,688
固定資産除売却損益 (△は益)	4,142	13,745
賃貸借契約解約損戻入益	△3,942	△78,746
賃貸借契約解約損	22,075	14,555
為替差損益 (△は益)	1,792	70,960
売上債権の増減額 (△は増加)	△40,094	△475
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△99,843	△271,727
仕入債務の増減額 (△は減少)	△17,411	6,110
その他	△37,241	169,648
小計	1,253,086	1,228,653
利息及び配当金の受取額	731	84
利息の支払額	△60,433	△54,245
法人税等の支払額	△120,146	△317,138
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,073,237	857,354
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△960,174	△810,135
無形固定資産の取得による支出	△9,286	△31,718
差入保証金の差入による支出	△246,107	△573,563
差入保証金の回収による収入	117,710	91,744
その他	96,135	△18,022
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,001,722	△1,341,696
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,200,000	1,100,620
長期借入金の返済による支出	△666,292	△632,177
リース債務の返済による支出	△383,747	△491,028
配当金の支払額	△88,293	△105,945
その他	△538	△117
財務活動によるキャッシュ・フロー	61,128	△128,648
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,768	△26,025
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	134,412	△639,015
現金及び現金同等物の期首残高	4,180,299	3,975,179
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,314,712	3,336,163

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,725,178	3,018,441	15,743,619	—	15,743,619
セグメント間の内部売上 高または振替高	—	—	—	—	—
計	12,725,178	3,018,441	15,743,619	—	15,743,619
セグメント利益	187,530	571,191	758,721	△63,045	695,675

(注) 1. セグメント利益の調整額△63,045千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,058,119	2,746,053	16,804,173	—	16,804,173
セグメント間の内部売上 高または振替高	—	—	—	—	—
計	14,058,119	2,746,053	16,804,173	—	16,804,173
セグメント利益	203,189	352,999	556,189	△57,896	498,293

(注) 1. セグメント利益の調整額△57,896千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「国内事業」セグメントにおいて、営業活動から生じる損益が継続してマイナスの店舗で今後も収益改善の可能性が低いと判断した店舗及び退店予定の店舗等について、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において148,620千円であります。